

【県指定・有形文化財（絵画）】

かど の うらでんらい え まく 門之浦伝来絵幕

（令和3年4月23日指定）



- 所在地 南九州市知覧町郡 17880 番地 ミュージアム知覧
- 所有者 南九州市
- 特徴

絵幕とは氏神祭り等の神事の際に、壁に掛けて用いられた絵巻物を指すものです。門之浦伝来絵幕は幅 37.4 cm、全長は 9 m 11 cm もあり、15 の場面に分けられた内容の物語が描かれています。室町時代の「素朴絵」に似ており、犬追物や流鏑馬など中世の武士の様子や地引き網漁の様子などが描かれているほか、義経記や曾我物語などを題材とした場面もあります。

戦国時代の頃に描かれたものであることが分かつており、牛若丸と弁慶、犬追物の様子を描いたものとしては最古のものではないかともいわれています。

近年評価が高まっている室町時代の素朴絵が、地方にどのように伝わり受け入れられたかを示すものとして貴重な文化財です。